

基本情報

研修名

今後ビジネス・社会を変えるであろうテクノロジーと、そのインパクト

所要時間

半日（4時間）

受講対象者

全てのビジネスパーソン、業種や規模は問いません

その他

受講者の年代やレベルに対応した内容でカスタマイズ可能

講座の特徴

- 今後押さえておくべき最新テクノロジーとその動向を学び、自身が行動するきっかけにできます
- 社会やビジネスの環境変化に対応できるよう、新しい情報をインプットすることを目的としています

講師紹介

伊本 貴士 氏

メディアスケッチ代表取締役、
サイバー大学講師



1978年奈良県生まれ。企業への技術コンサルティングを行うメディアスケッチ株式会社の代表取締役。NECソフト株式会社、フューチャーアーキテクト株式会社を経てメディアスケッチ株式会社を設立。様々な人工知能開発を行う傍ら、IoTや人工知能の教育を行う。サイバー大学において情報端末・IoT・セキュリティの授業を担当。また、経済産業省主管の地方版IoT推進ラボのメンターとして全国の地方自治体でアドバイザーを務める。横浜企業経営事業財団アドバイザー。IoT・人工知能の講演多数。著書に「IoTの全てを網羅した決定版 IoTの教科書」「ビジネスの構築から最新技術までを網羅 AIの教科書」（共に日経BP）など

時間	内容
13:00～ 13:20	【0章】 DXの本質 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大で何が起こったか ・DX（データ）という地図を使い、目的地に早く正しく近づく
13:20～ 14:00	【1章】 IoTによるイノベーション <ul style="list-style-type: none"> ・IoTによるプロセスイノベーション ・カスタマイゼーション時代のプロセスイノベーション ・スマート製品時代のプロダクトイノベーション
14:00～ 14:30	【2章】 5Gと無線通信の進化 <ul style="list-style-type: none"> ・5Gで急拡大するビジネスの未来 ・ローカル5G/Wi-Fi6/6G（研究段階）などの動向
14:30～ 15:20	【3章】 AIの可能性 <ul style="list-style-type: none"> ・AIの可能性と留意点 ・ディープラーニングの価値 ・ブレインマシンインターフェース ・強化学習とAIの最新動向
15:20～ 15:50	【4章】 ロボットの進化と活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ロボット化が進まない要因 ・FARMBOT/microbot など ・ドローンによる被害把握
15:50～ 16:30	【5章】 ブロックチェーンの可能性 <ul style="list-style-type: none"> ・企業から見た分散台帳の意味 ・スマートコントラクト ・IoT+決済データベース、資産管理、改ざん防止 ・ブロックチェーンサービス
16:30～ 16:50	【6章】 DevOpsの重要性 <ul style="list-style-type: none"> ・DevOpsの哲学（継続的な改善、ケイパビリティ主義） ・DevOpsにおけるパフォーマンス計測 ・組織文化のモデル化 ・プロジェクト管理ツールの活用
16:50～ 17:00	【7章】 共有価値の創造 <ul style="list-style-type: none"> ・SDGs ・社会的課題の解決

※時間は目安です。質疑応答、および休憩の時間は随時設けます。